

祭事暦

10月1日 午前8時30分  
 月次祭  
 10月17日 午前11時  
 神嘗奉祝祭  
 10月20日 午前8時30分  
 月次祭



発行所  
 寒川神社社務所

〒253-0195  
 神奈川県  
 高座郡寒川町宮山3916  
 電話 代表0467(75)0004

編集者 水谷智賢  
 印刷所 樹さんこうどう



鎮守の森

世の中がこんなにも便利で物が溢れる時代になったというのに、今を生きる私達の中には、心の葛藤やストレスを抱きパニックに陥る人が多いという人は、見えない未来への不安、過去のトラウマ、マイナスの思い込み等が原因で、心身のバランスが崩れた時に身体の不調を起こす。誰しも多かれ少なかれ、辛い事や苦しい事にも遭遇する。それでも知恵を働かせ、今を生き抜く強い気持ちで、辛い事や苦しい事を切り開く手段として、今の時代には癒しが必要だと思ふ。そんな時、傍に家族や友人がいたら相手が元気になるようにと想いながらハグ(「抱きしめる」)をしてあげると良い。日本人にはハグの習慣がないので、ハグに抵抗があれば、調子の悪い箇所を摩る、背中を優しく撫でる、又は、相手の手を握るだけでも不安を取り除き、感情のエネルギーが軽減され、相手の心を落ち着かせ、穏やかな気持ちを取り戻す事ができ、更には自分自身も癒される。日頃から、私達も相手の身になり、同じ目線になって物事を考え、相手が聞いていて気持ちが良いくなるような真心のこもった言葉を話す事が大切で、優しい眼差し、思いやりの心は相手を癒す。そして今の時期、外に目をやれば、黄金色の稲穂が頭を垂れ、晴れた日には大地を眩しいほどに輝かせている。私はこの時期、どこからともなく漂ってくる金木犀の香りが好きだ。金木犀の香りにはストレスの軽減、リラッククス効果やタイエット効果があり、金木犀のハーブティは目の疲れを癒し、肝臓を強化する働きがあるという。自然の恵みを取り入れた癒し効果だ。心が疲れたなと思つたら、少しだけ肩の力を抜いて、大きく深呼吸をして、大地を踏みしめ、周囲を見渡してみれば、私達の国「日本」には、最高の癒しでもある、美しく心とませる四季がある。(松本みな子)



遷宮で結ぶ人の輪心の輪  
 第六十二回神宮式年遷宮

# 例祭盛大に齋行

寒川大明神の御神恩への感謝と更なる繁栄を祈る例祭が今年も盛大且つ厳肅に齋行されました。

例祭前日の十九日は、朝から雨が降り続き流鏝馬神事の執行が心配されましたが、午後には降り止み、清めの雨に抜われた本殿西側の馬場は、揃いの装束を身に纏った射手が的を射抜くたびに、大きな拍手と歓声に包まれました。

翌二十日午前十時には、例祭が齋行され、本社本庁よりの幣帛を奉り、責任役員、氏子総代を始め、全国各地からの崇敬者が多数参列され、大前に玉串を捧げ拝礼されました。

尚、本年も本社本庁総長（石清水八幡宮宮司） 田中恆清



修祓の儀



浦安の舞（四人舞）



流鏝馬神事



奉納演芸

氏と本社本庁顧問（三嶋大社宮司） 矢田部正巳氏が参列され、田中総長より「祭は宮司を始め祭員により齋行されるのはもちろんですが、参列者も実は祭典を奉仕しているのです。毎年参列頂き、更なる御神威を抱かれる事を祈念します。」とご挨拶を頂き、矢田部宮司の乾拝の発声にて直会が開始されました。

また、太鼓橋の前には皆様方よりご協賛頂いた一八〇灯余りの提灯が掲げられ参道を明るく飾り、境内では献茶・献花・献句・盆栽展・水石と美石展・武道大会・奉納演武・万灯パレード等



挨拶される田中総長



献茶



万灯パレード

の神賑行事が奉納された他、特設舞台では宮山総代により奉納演芸大会が賑やかに開催され、大勢の方が夜遅くまで神社を訪れ、例祭をお祝い申し上げました。



# 全国一の宮会総会・研修会 寒川神社にて開催

去る九月五日・六日の両日に亘り、全国に鎮座する一之宮で組織される「全国一の宮会」の総会・研修会が、当神社にて開催されました。

初日は、午前中に役員会を開催、その後、会員七十四名にて正式参拝を行い、本殿裏にある神嶽山神苑を見学、参集殿に場所を移し総会が実施され、役員人事、平成二十三年度会務報告・収支決算、平成二十四年度



事業計画案・予算案などが慎重に審議されました。総会後は、記念公演として、

当神社神嶽山神苑を設計した曹洞宗徳雄山建功寺住職の柘野俊明氏により、「鎮守の杜と庭園」との題にて講演頂きました。

「ニューズウィーク日本版」に「世界が尊敬する日本人百人」にも選出されている柘野氏は、経済や効率優先の社会において、緑や文化をまもる社寺の重要性を説き、日本人の美意識と鎮守の杜

の関係性を紐解き、これからの神社のあり方について語り、参加者からは「他宗教の方から見た神道・神社会は、日頃伺うことが少なく、新鮮な感覚であった」と好評を得ることが出来ました。

また、県内神職が教化活動の一環として行っている「親子で親しむ神話」も公開されました。

翌日は、研修会として、箱根町のポーラ美術館を見学、ピカソの絵画等を鑑賞し美への造詣を深め、その後、箱根神社を正式参拝し、全日程を終了。盛会のうちに散会致しました。



## 安藤由勝大人命伊集院直人大人命 他命等慰霊祭執行



当神社に隣接する曹洞宗の寺院である興全寺の墓所には、明治初年まで当社で奉仕された神主・社僧等が祀られており、寒川神社はもとより、地域の教育、産業の発展の礎を築かれた先人達に、慰霊と感謝の報恩の儀式が、九月二十二日、神式と仏式にて執り行われました。

## 末社御祖神社例祭並合祀齋行

秋分の日である九月二十二日、末社御祖神社の例祭並合祀祭がしめやかに齋行され、新たに一柱の御霊が合祀され鎮まりました。

御祖神社には、宮山地区を中心に神葬祭を営む御祖講の方々のご先祖が祀られており、当日は講員多数参列され、御霊をお慰め申し上げ、感謝の念が捧げられました。



## 境内整備事業

### 「太鼓橋改築」工事奉賛者芳名

左記の方々より赤誠溢れるご奉賛を賜りました。

誌上より厚く御礼申し上げます。

【平成二十四年八月奉賛者】(順不同・敬称略)

三万円 若林 壮治 大和市中央林間

一万円 渡瀬 輝夫 東京都板橋区

小林由美子 藤沢市大庭



# 石腰禰宜 神職身分二級上に昇級



この度、平成二十四年九月十日付にて石腰禰宜が神職身分二級上に昇級されました。  
石腰禰宜は昭和五十二年に当社に奉職されて以来、神明奉仕にとめられ多大なる貢献をされてまいりました。  
今後とも御神威の更なる発揚のため、益々の活躍が期待されます。

## 今月の祭事

### 人形感謝祭

当神社の人形奉斎殿では竣功以来、お納め頂いた人形を日々お祝いし、毎月一日には清祓式を執行して参りましたが、本年より「人形の日」に因み、年に一度人形感謝祭を斎行する事となりました。  
是非この機会に御参拝下さい。

### 神嘗奉祝祭

日本国民の大御親神と崇めまつる伊勢の神宮では、今年収穫された初穂を奉り皇室の弥栄、五穀豊穰、国家隆昌を祈念する神嘗祭が十月十七日に斎行されます。  
当神社におきましても伊勢の神宮で行われる神嘗祭にあわせ、神嘗奉祝祭を斎行いたします。

## 第六十六回

# 例祭奉灯 大句会開催



寒川伴壇主催による奉灯大句会が去る九月二日盛大に開催されました。  
兼題「雨乞」席題「新涼」の二題にて句が詠まれ、厳正なる選句の結果最高得点者には当社より一之宮賞が授与されました。

また、例祭期間中は、この句会で詠まれた句が境内に掲げられました。

- 一之宮賞 雨乞や 旧家に残る 飢餓日記
- 茅ヶ崎 岸本 純子



## 第四十五回

# 菊花・写真展のご案内



本年度で四十五回目を迎える寒川神社菊花・写真展が、十一月十日〜二十五日まで開催されます。  
近隣の各菊花会より出品される絢爛豪華な菊花約三五〇点、また寒川神社の四季折々の様子を写した写真約一五〇点が、当社境内にて展示されます。

## 写真展作品募集

開催期間 平成二十四年十一月十日〜十一月二十五日  
 展示会場 寒川神社境内  
 題材 寒川神社に関係のある未発表の作品  
 サイズ 白黒・カラー：四ツ切または六ツ切(ワイド可)  
 出品点数 一人五点以内  
 応募期間 平成二十四年十一月一日〜十月三十一日  
 表彰式 宮司賞・金賞・銀賞・銅賞 他特別賞多数  
 入賞発表 平成二十四年十一月月上旬(入賞者へ直接通知)  
 作品の裏に住所・氏名・電話番号・撮影年月日・画題を明記のこと。  
 作品応募及び問い合わせ  
 寒川神社写真展係 ☎〇四六七(七五) 〇〇〇四



### ◆ 寒川神社 商工奉賛会 第三十九回 年次総会開催



商工奉賛会では、九月十九日、商工祈願祭にて生業繁栄が祈念された後、年次総会が開催され、平成二十四年度事業計画案・予算案が審議され可決されました。

終了後は、落語家の春風亭柳之助氏により記念高座が開かれ、戦国武将が茶の席に呼ばれ、滑稽な作法をするという「荒茶」の噺が披露され、柳之助師匠のアドリブを含めた話に会場を訪れた大勢の方々を魅了され、落語の面白さを心ゆくまで楽しんでおられました。



### ◆ 全総代会開催



去る九月一日、日頃より祭典を始め、神社の運営にご尽力を頂く寒川神社の総代によって構成される「全総代会」が開催されました。当日は、責任役員である関根晃氏が議長に選出され、六月以降に行われた祭事・行事の他、古事記編纂千三百

年記念公演等の教化活動や（仮称）管理棟の建設工事を含めた事業運営の報告がなされ、続いて、平成二十三年度の一般会計並びに特別会計の決算報告と例祭齋行などの件が、出席された総代の皆様に詳細に報告されました。

### ◆ 祭式研修会行われる



神奈川県神社庁相模湘南支部主催の祭式研修会が九月十一日と十三日の二日間に亘り開催されました。

当日は、神奈川県祭式講師、小野和伸先生の懇切丁寧な指導のもと、午前中は基本動作を見直し、より正しい作法にて祭祀が行えるよう確認を致しました。また、午後は講義にて神葬祭について歴史、成り立ち等の説明を受けた後、地域により特色のある遷霊の儀の実技や奉幣の作法を学ぶなど各自教養を深めました。

### 方徳資料館ニユース

### ★ 新展示・室町時代の 寒川神社ジオラマ模型

— 寒川神社の方位除信仰のルーツを探る —

寒川神社の最も古い文書は、室町時代に書かれたとされる「相州一宮引付事」です。当時の神社の様子がわかる貴重な資料。由緒・社領・社殿・撰末社が記載され、これにより古くから現在の八方除信仰があったことを窺わせます。室町期の寒川神社と方位に係わる神々。文書より推定復元したジオラマ模型をご覧ください。





# 寒川神社少年館

◆青少年活動だより

——茅ヶ崎吟詠コンクール予選通過——

九月十六日(日)、第三十九回茅ヶ崎吟詠コンクール大会予選が、茅ヶ崎福祉会館ホールにて開催されました。



吟道講座より、「一般五部(俳句・和歌)」で成人二十八名に加わり五年生の館生二名が参戦。その内六名の決戦進出に、見事一名の館生が出場権を手中にしました。正に「継続は力」を場内で熱く実感いたしました。今回予選のない「少年部」でも、十一月の決選には多くの館生の出場があり

ます。たゆまぬ努力の下、惜しみなく力を発揮してほしいと願っております。

## 例祭に作品奉納

去る七月に行われ、六名の館生が受賞した全国学校秀作美術展と五名の館生が受賞した神奈川県神社庁青少年絵画展書道展に出品した各々の作品を、例祭に合せ回廊に展示致しました。

秀作美術展では、「むかし・いま・みらい」をテーマにした作品五十二点、神社庁絵画展では、境内を写生した作品四十八点、書道展では、「ふるさと」・「日本の神」・「年中行事」の課題を書き上げた四十五点の力作揃いの展示となりました。参拝に訪れた家族連れや老夫婦も足を休め、感性溢れる作品を見ては、笑みが



こぼれる和やかな心地になられ、また、館生の父兄の方々も自分の子供やその友達の作品を、それぞれに感概深く見入っております。例祭当日、午後四時から子供供神輿が繰り出し、館生も大勢参加して神輿を担ぎ、境内を練り歩きました。



## 神前結婚式ご案内



平成24年10月28日(日) 午前10時～午後4時

レストラン青葉食事券付き

- ◆ 衣裳美容相談 10:00～
- ◆ カラーコーディネート 随時
- ◆ 各種相談 随時
- ◆ 人力車試乗体験 随時
- ◆ 挙式セミナー 11:00～
- ◆ 記念写真プレゼント◇
- ◆ 奉告の儀 11:20～
- ◆ 記念写真プレゼント◇
- ◆ 模擬挙式 12:00～

※都合により催し内容が変更になる場合がございます。ご了承くださいませ。

祝

お子さまの晴れ姿を一生の思い出に…参集殿だけのお得な七五三パックです。

期間 10/1⑩▶11/30⑩

●衣裳、着付、ヘアメイク、写真撮影(1ポーズ)

七歳

プラン 52,500円(税込)

●衣裳、着付、写真撮影(1ポーズ)

五歳

プラン 37,500円(税込)

●衣裳、着付、ヘアメイク、写真撮影(1ポーズ)

三歳

プラン 34,500円(税込)

パック以外の物をお選び頂いた場合は差額料金が発生致します。

七五三パック

個室料金無料サービス  
七五三パックとご会食をご利用のお客様

ご会食のご予約をされると、参集殿スタッフが当日寒川神社までご案内致します。

七五三ご会食

※パックをご利用でない方は個室空室がなくなります。



七五三特別メニュー 和食・7,507円  
◆お祝いされるお子様にお数1杯サービス

衣裳レンタル1泊2日  
衣裳は翌日午前中までレンタルOK

寒川神社参集殿 ご予約・お問い合わせは 0467-75-5555



435

健康手帳

### 私の乳がん検診 どうしたらいいの？



宗教法人 寒川神社 寒川病院

外科 劉 孟 娟

癌には早期発見が重要であることは、すでに御存知だと思いますが、乳がんの早期発見には乳がん検診が大切であることはマスコミ等で知れ渡っています。

では、いざ乳がん検診を受けようとする、マンモグラフィと超音波がオプションで選択することが出来ますが、どちらを受ければ良いか迷ってしまうと思います。

それではどちらを選んだらよいかの質問に答えま

ので、少し痛みを伴い、恐怖感を持たれます。超音波検査は、痛みも放射線の被曝もありません。どちらか比較すると、痛みのない超音波検査が好んで選ばれることが多いです。しかし、それぞれの検査にはどちらも得意とする範疇があるので、一概にどちらの検査がいいとは言えません。医者に指示された場合を除き、一般的な年代別乳がん検診のアドバイスを以下のようにします。

- 年一回の検診（超音波とマンモグラフィ一年交互の検診）
- 40代 出来れば、超音波とマンモグラフィ併用で年一回の検診
- 50代 閉経後はマンモグラフィを中心に年一回検診（閉経前は40代に準ずる）
- 60代以降 2年に一回マンモグラフィ検診
- 以上ですが、全年代で月一回の自己検診が望ましいとされます。
- まとめると、閉経前は超音波中心、閉経後はマンモグラフィ中心の検診になります。日本人の乳がんの発症ピークの40代は、両者併用の検診が望ましいです。勿論、すでにしこりなどの異常を感じている場合は、検診ではなく、乳腺外科を受診してください。

30代 超音波検査を中心に

20代 血縁者に乳がんの人がいるなどリスクの高い場合のみマンモグラフィや超音波の画像検診



## 人 事

◆新採用  
△神恵苑▽

介護福祉士 赤城基予子  
神恵苑勤務を命ずる  
平成二十四年十月一日

## 神蔵山神苑

### 十月の行事案内

### 神楽舞と雅楽の奉奏

- ◆十月八日(月) ※祝日開苑
- ◆二十一日(日)
- ◆二十八日(日)
- ◆午後二時より
- ◆雨天は中止



◆場所 神苑内石舞台において  
入苑券を持参の上ご来苑下さい

## 医療講演会のご案内

と き 10月26日(金)  
午後2時～3時

ところ 寒川神社 参集殿

内 容 「下肢静脈瘤について」

講 師 循環器科 医長  
早 苗 努

入場無料 申込不要  
ご来場をお待ちしております。

0467-75-6680  
寒 川 病 院

きく川俳壇

新蕎麦や水車が客を招きおり  
 境界の争い今に白木槿  
 ぼつねんと猫の影おく良夜かな  
 新涼や初宮詣りの白づくめ  
 蝉の殻門扉しつかり掴みをり  
 花木槿明日と云う日はなかりけり  
 実を結ぶ千草の中の下山かな  
 薄べりのへりにつまづく生身魂  
 走り来て走り去りゆく夕立かな  
 麵棒を新しくして走り蕎麦  
 ふんばつて流されてゆくあめんぼう  
 稲妻の一閃鉄塔立ち上がる  
 草を刈る鎌に朝露光り合い  
 ふる里はどの道行くも虫の声  
 鶏頭の真赤にもえて遠き富士  
 手酌して今宵は一人虫を聞く  
 秋暑し金銀銅に沸く銀座  
 ひらひらと月夜の蟹の釣られけり  
 白木槿領土争い憂ひけり  
 大根を蒔くのに雨を待つて居る  
 豊作を約束するや稲の花  
 鎌研いで刃先煌めく秋の水  
 戸を繰れば風が運べる今朝の秋  
 同級の通夜に出逢える螢かな



根岸 君子  
 金指 月光  
 相原 白路  
 飛石 槿花  
 露木てる子  
 伊藤 公一  
 千葉 静香  
 芹沢 徳光  
 倉谷 節子  
 金子 つぢ  
 山本 朝子  
 菅沼 保幸  
 松本美智子  
 菅沼うめの  
 松村 信篤  
 竹村真砂美  
 原野 楽天  
 岡田風呂釜  
 岩田美代子  
 皆川志んこ  
 宮入 つる  
 天沼 子平  
 三輪 恭子  
 四ツ車梢月

十月 手水舎奉掲

明治天皇御製

あしひきの 山さやかにもうちはれて  
 すみたる空に 秋風ぞふく

相模詠草

彼方みゆアルプスの峰を背にしてパラグライダー風と戯る  
 病い得て今日また手足痛む朝トイレまでの歩行の難し  
 初もぎのフルーツトマト艶やかに甘くジューシー歯ざわりもよし  
 茅萱の輪水無月晦日にくぐり抜け穢れを清め健やか願う  
 仏壇の花の賑い久し振り芍薬六輪すべて開ける  
 米粒ほどの花びら大の字に咲ける雪の下の花心ひかるる  
 夕暮れはもの淋し気な老犬とわれ共どもをふんわり抱く  
 参内のバス誘導の皇宮婦警雨中を姿のすらりと凛々し  
 誇らしく子雀啜え猫の九が姿見つけてかけ寄ってくる  
 山鳩の声きき乍ら縁側で夫と二人で朝の茶を飲む  
 農業に励みたる日は遙かにて老いたる日々に振り返りおり  
 何時までも引きずれおれば重たきに晴れるを願ひ茅の輪をくぐる  
 眼裏に今も咲きをり百日紅終戦の日に見し赤き色



浜田 寿子  
 山口 幸子  
 山根喜美代  
 亀山 文子  
 安藤 慧  
 川島恵美子  
 堀江 照子  
 宇田川時子  
 土屋トミ子  
 天利 春枝  
 三留とく子  
 岡元 芳子  
 杉本 照世

表紙写真説明

参籠があげ心静かに参進す  
 参籠と献幣使及び参列者

編集後記

秋、川を遡上するため、  
 沿岸に寄つて来る鮭を秋鮭

(アキアジ)と云つ。  
 秋に穫れる鮭だとか秋限  
 定の麦酒と思つているのは  
 私だけでない、と信じている。